



## 「ケンブリッジ英語検定」受けてみませんか

最近、大学入試において、各種英語検定のスコアの導入が論議されています。現在、実際に採用している大学もあります。「ケンブリッジ英検」はケンブリッジ大学の一部門である「Cambridge English Language Assessment」が開発・実施していますが、日本国内ではまだまだマイナーな英語検定です。また、受検機会・場所の設定も他のものに比べると極めて少ないというのが現状です。しかし、100年を超える歴史を有し、英語検定としては最も古い歴史を持っています。

このほど「ケンブリッジ英検」の普及を図るため、海城中学高等学校の生徒10名ほどが無料で招待してもらえらることになりました。4技能(Reading Writing Listening Speaking)が問われるレベルの高い検定ですが、挑戦してみてもはどうでしょうか。下記を参考に、興味ある生徒は5月中旬にグローバル教育部に来て下さい。

なお、各種英語検定の特色についてまとめたものを裏面に掲載しておきましたので、参考にして下さい。

### 〈ケンブリッジ英検〉

日時・レベル	7月30日(土)	8月6日(土)	8月18日(木)
PET	9時～(約2時間12分) 高校英語レベル 日常生活に必要とされる実践的な英語力を学習者が備えていることを証明するテスト。(英検準2級レベル)	13時～(約3時間55分) 海外大学・大学院留学レベル 学部・大学留学や国際ビジネスに従事する事を目指している人のためのテスト。	9時～(約3時間29分) 難関大学入試レベル、または海外大学準備コース入学レベル 高等教育機関のファウンデーションコースや進学準備コース、英語を使う環境で仕事をするのに必要な英語力を測るテスト。
KET	13時～(約1時間50分) 中学英語レベル 日常書いたり話したりする際に使う英語が、基礎的なレベルであることを証明するテスト。		

試験会場 御茶ノ水  
申し込み締め切り 5月31日(火)

案内書・申込書はグローバル教育部まで取りに来る。  
希望者が多い場合は、抽選とする。

※案内書・サンプル問題 <http://www.21lri.co.jp/cambridge/page3.html> でダウンロード可

## カナダ短期留学説明会

本校独自の「カナダ短期留学」プログラムが、2017年1月からスタートします。現在の予定では、今年の6月、7月上旬に希望者を募集し、7月中旬に決定を考えています。募集に先立ち、プログラムに関する詳細な説明会を開催致します。このプログラムに応募可能な学年は高校生となりますが、来年度以降の応募を考えての中学生の参加も歓迎致します。説明会参加希望の方は下記の申込用紙に必要事項を記入し、お申し込み下さい。

日時	5月21日(土) 中間考査第1日目 12時30分から13時30分の予定
場所	本校第1会議室(校門入って右側、1号館1階) 上履きをご用意下さい。
内容 締め切り	「カナダ短期留学プログラム」についての説明 5月19日(木) 説明会参加申込書をグローバル教育部にご提出下さい。
その他	説明会の参加に関しては、生徒本人のみ、あるいはご家族のみ、本人とご家族でも構いません。 当日の参加はできないが、資料が必要という場合は、申込書にその旨お書き下さい。5月23日以降にお渡しします。

### ＜カナダ研修概要＞

対象 高校1年生および高校2年生  
時期 3学期(1月7日頃から3月18日頃まで)  
場所 カナダ オンタリオ州郊外 オリリア地区  
受け入れ先 Twin Lakes Secondary School または Orillia Secondary School (共に公立校)  
現地でのサポート MLI (MUSKOKA LANGUAGE INTERNATIONAL)  
内容 現地の家庭にホームステイをしながら、中等学校に通う。本校の学生のために特別に設けられたプログラムではなく、現地の学生が通常受けている授業を受講する。現地の9年生(中学3年生相当)または10年生(高校1年生相当)のクラスに入ることとなるが、実際の授業が始まる前に、ESLの授業を受けてもらう。  
募集 初年度は3名程度を募集する。1月～3月まで本校の授業を受けることができないため、進級に不安がある生徒の応募は認めない。応募者が多い場合は、成績や英語力等をもとに校内選考を行う。  
費用 私学財団の補助金(50万円)が適用された場合、80万円程度(保険等は除く)。手続きは全て本校経由で専門の業者が代行する。(業者: diBec 海外大学日本事務局)

.....キリトリセン.....

「カナダ短期留学」説明会参加申し込み

キリトリセン

中・高 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_番 生徒氏名 \_\_\_\_\_

参加者 生徒 \_\_\_\_\_名 保護者( \_\_\_\_\_名) 合計 \_\_\_\_\_名

資料のみ希望

主な英語の資格・検定試験

試験名	実施団体	受験人数	年間実施回数	採点表示方法	出題形式(例)	受験料
実用英語技能検定	日本英語検定協会	約235.5万人(H25実績)	3回	1級~5級(7つ) 合格による表示	RL/W(1級・準1級)/S(3級以上)	1級 8400円 準2級 6900円
TOEFL	テスト作成:ETS 日本事務局:CIEE	非公表	30~40回	0~120点 4技能を各0~30点 で評価	RL/W/S	225ドル
TOEIC	テスト作成:ETS 日本事務局:CIEE	約230.4万人(H25実績) 全世界では700万人	10回	10~990点	RL	5725円
TOEIC Speaking/Writing	テスト作成:ETS 日本事務局:IBC	約1.1万人(H25実績)	24回	0~400点	WS	10260円
IELTS	ブリティッシュ・カウンシル、 ケンブリッジ大学英語検定機構 日本英語検定協会 等	約2.4万人(H25見込み) 全世界では200万人	約30回	1.0~9.0 0.5刻み	RL/W/S	25380円
ケンブリッジ英検	ケンブリッジ大学英語検定機構	国内人数非公表 全世界では250万人	2~3回	上級~特上級(5つ) 合格、スコア(0~100) グレード	RL/W/S	FCE(B2) 19980円 CAE(C1) 22140円
GTTC	ベネッセコーポレーション	約2.0万人(H24実績)	通年	0~1000点	RL/W/S	12960円
TEAP	日本英語検定協会	約0.3万人 (H26第1回申込者数)	3回	80~400点 CEFRレベル表示も有り	RL/W/S	RLSW 15000円

※ R=Reading, L=Listening, W=Writing, S=Speaking

各試験団体のデータによるCEFRとの対照表

CEFR	実用英語技能検定	GTTC CBT	TOEFL iBT	IELTS	TEAP	ケンブリッジ英検	TOEIC/TOEIC SW
C2				8.5-9.0		Proficiency(CPE:特上級)	
C1	1級	1400	110-120	7.0-8.0	396	Advanced(CAE:上級)	1305-1390
B2	準1級	1250-1399	87-109	5.5-6.5	334	First(FCE:中級)	1095-1300
B1	2級	1000-1249	57-86	4.0-5.0	226	Proficiency(FET:中級)	790-1090
A2	準2級	700-999		3.0	186	Key(KET:上初級)	385-785
A1	3級-5級	-699		2.0			200-380

(文部科学省作成)

CEFR(外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ共通参照枠)

熟達した 言語使用者	C2	固いより緩んだりした、ほぼすべてのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな複雑な高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、演劇に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を変換かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構文の、詳細な文章を作ることができる。
自立した 言語使用	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とは互いに緊張しないで普通にやりとりができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳確な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、あるいはの事態に 대처することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の 言語使用	A2	ごく基本的な個人情報や家庭情報、買い物、旅元の地理、仕事など、直接的関係のある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単な日常的な範囲なら、身近で日常的な事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な要求を減らせるための、よく使われる日常的な表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができる。住んでいるところや、住み知り合いであるか、仲間などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし相手がいれば、はっきりと話して、言いがかりをならべ、簡単なやりとりをすることができる。

(ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構作成)